

## ニュースリリース

2020年9月3日

日鉄エンジニアリング株式会社

### 「鉄」の免震装置「NS-SSB<sup>®</sup>」（球面すべり支承）

#### ～日本食研ホールディングス株式会社「シェンブルン宮殿工場」に採用～

日鉄エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：石俣 行人、本社：東京都品川区、以下「当社」）の「[NS-SSB<sup>®</sup>](#)」<sup>※1</sup>（球面すべり支承）118台が、日本食研ホールディングス株式会社（代表取締役社長：大沢 哲也、本社：愛媛県今治市）「シェンブルン宮殿工場（所在地：愛媛県今治市）」（以下「本工場」）に採用されました。

「NS-SSB<sup>®</sup>」は、振り子の原理と鉄の技術を活かした免震装置であり、建物内部の積載物の重量が変化しても、免震性能に影響を与えないことが最大の特長です。また、装置がコンパクトであり、設置用の免震層を浅くできるため、掘削土量の削減も可能です。さらに他の免震装置との併用も不要なため施工性の向上ならびに、設計で意図した建物固有周期を、容易でかつ、確実に実現することも可能です。

今回「NS-SSB<sup>®</sup>」が採用された本工場は、日本食研グループ最大規模の生産能力を保有する工場です。設計は株式会社日建設計によるもので、将来レイアウト変更の可能性もあるため、建物内部の設備重量にかかわらず免震性能が発揮できる「NS-SSB<sup>®</sup>」を高く評価いただき、今回の採用にいたしました。また、高い免震性能を発揮するため、中摩擦タイプと低摩擦タイプの「NS-SSB<sup>®</sup>」を併用して採用された初めての案件です。

「NS-SSB<sup>®</sup>」は、2014年の販売開始以来、大型物流施設・共同住宅・病院・庁舎・事務所ビル・データセンター・工場など累積約2,900台の実績を重ねております。

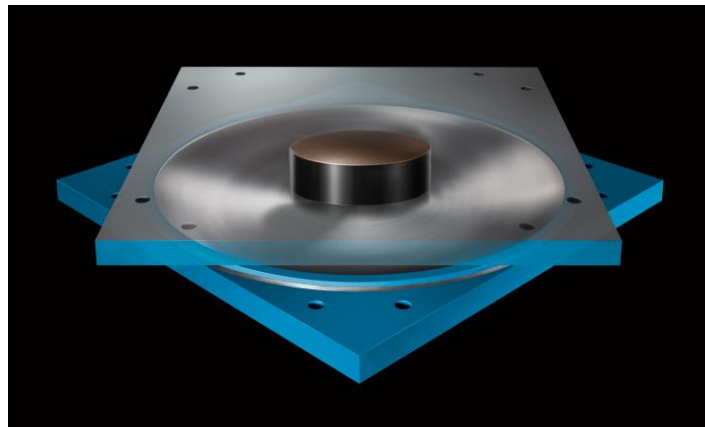
当社は、今後とも鋼構造エンジニアリング力と鉄の知見を活かし、より安定した性能を保有する免震装置を提供することにより、安全・安心な社会の実現に貢献してまいります。

※1 SSB : Spherical Sliding Bearing の略

NS-SSB<sup>®</sup> : 日鉄エンジニアリング<sup>株</sup>の登録商標です。



【「シェーンブルン宮殿工場」外観】



【「NS-SSB®」姿図】

【お問い合わせ先】

サステナビリティ・広報部 広報室：03-6665-2366

URL: <https://www.eng.nipponsteel.com/contact/index.html>

以上